



平成 19 年 11 月 6 日

各 位

会 社 名 株式会社オーエー・システム・プラザ
代 表 者 代表取締役社長 大喜章徳
(J A S D A Q ・ コード 7 4 9 1)
問い合わせ先 執行役員総務部部長 岡田晃生
電 話 番 号 0 5 2 - 2 6 3 - 8 6 5 0

特別損失の発生に関するお知らせ

この度、当社において下記のとおり特別損失の発生が見込まれますのでお知らせいたします。

記

1 減損処理に伴う損失の発生

当社が保有する有価証券のうち、時価が著しく下落したものについて、平成 20 年 2 月期中間期末において減損処理による有価証券評価損が特別損失に計上される見込みであります。

(A) 平成 20 年 2 月期中間期末の有価証券評価損の総額	277 百万円
(B) 平成 19 年 3 月期 純資産額 (A / B × 1 0 0)	5,792 百万円 (4.8%)
(C) 最近 5 事業年度の経常利益の平均額 (A / C × 1 0 0)	0 百万円 (-)
(D) 最近 5 事業年度の当期純利益額の平均額 (A / D × 1 0 0)	13 百万円 (-)

(注) 1 当社の決算期（事業年度の末日）は、2 月末日です。

2 平均額については、平成 15 年 9 月期から平成 17 年 3 月期および平成 19 年 3 月期の経常利益および当期純利益がマイナスのため 0 として算出しております。

2 合併に伴う特別損失の発生およびその内容

平成 19 年 10 月 1 日付の、当社の完全子会社である株式会社オーエー・システムズの吸収合併に伴い、受け入れる純資産と同社株式の帳簿価額との差額が「抱合せ株式消滅差損」として特別損失に計上される見込みであります。

- ①特別損失の金額 : 130,351,051 円（抱合せ株式消滅差損）
②発生日 : 平成 19 年 10 月 1 日（合併効力発生日）

3 業績への影響

本件特別損失の計上に伴う中間期および通期の業績予想につきましては、現在精査中であり、判明次第公表する予定であります。なお、消滅会社株式会社オーエー・システムズは連結子会社であったため、「抱合せ株式消滅差損」については連結決算に与える影響額はありません。

以 上